

### 絵に込める気持ちや感性を大切に

10月14日と15日、日本画家の小林豊さんによる講演会と絵画教室が行われました。須木小で行われた教室には、児童生徒と保護者ら30人が参加。季節の花や校舎などを描いた作品1枚1枚を褒めながら講評していました。



### 父兄や自衛隊員らが奉仕作業

10月10日、小林市自衛隊父兄会と宮崎県防衛協会小林支部の会員ら75人が、市内5ヶ所で清掃作業を行いました。現役自衛隊員ら75人も参加し、草刈りが困難な大丸太鼓橋の側面などを清掃していました。



### 家畜審査の練習をサポート

黒毛和牛審査の正確さを競う県共進会「審査競技会」の前に、小林秀峰高校農業科1年生7名が市営牧場などで練習を行いました。3日間の実践練習には、和牛ヘルパー組合や、西諸畜連職員らが協力。各部位の特徴や審査方法などについて、熱心に指導を受けていました。



### JA こばやししが反射タスキを寄贈

10月11日、JA こばやししが反射タスキ360枚を市へ寄贈しました。寄贈されたタスキは市内中学校1・2年生に配布。佐藤勝美教育長は「自転車通学だけでなく、徒歩で登下校する生徒にも行き届く」と感謝を述べました。



### 細野野球スポーツ少年団が九州大会へ

10月11日、第36回県若鷲旗争奪少年野球大会で優勝し、第9回王貞治杯九州学童野球大会に出場する細野野球スポーツ少年団が市長を表敬訪問しました。斎藤巨輝キャプテンは「入賞目指して頑張ります」と意気込みを語りました。



和やかな雰囲気にも、競技は真剣勝負。珍プレー、好プレーの連続に会場は大いに盛り上がりました。

### 元気ハツラツで楽しく交流 老人クラブスポーツ大会

10月12日、小林友愛クラブスポーツ大会が小林総合運動公園陸上競技場で開催されました。さわやかな秋晴れのもと、9地区団、約1,150名が参加。競技のたびに大きな声援が選手に送られ、参加者は和やかに交流を深めていました。

【結果：▼優勝…須木地区団】



会長、副会長にはそれぞれ、小林市区長会の小峰實義会長、小林青年会議所の西山孝明監事が選任を受けました。

### 新庁舎建設の検討に 市民の意見と提案を反映

10月14日、第1回新庁舎建設市民懇話会委員への委嘱状交付が行われました。懇話会は、地域や福祉、産業、教育文化に関係した団体などから推薦を受けた18人で組織。来年の9月まで、新庁舎建設基本構想案や、庁舎の在り方・機能などについて協議し、市長へ提言を行っていきます。

### 悲惨な戦争を繰り返さないために 忠霊塔で戦没者追悼式

10月7日、戦没者追悼式が忠霊塔前広場で行われました。塔には1602名の戦没者が奉られており、式典には約800人が参列。遺族を代表して遺族協会の岡原信夫会長が「私たちは先人があらゆる困難を乗り越えてきたことを忘れてはならない。風化させず守っていくために、伝承していきたい」とあいさつしました。



式典では、西小林小6年の阿多快渡君【写真右】と三松中2年の坂下ひかるさん【写真左】が「平和への想い」を発表しました。

### キャンドルと花火の競演 生駒高原でナイトコスモス

2万個のキャンドルと500個の灯籠が彩るナイトコスモスが10月8日から10日までの3日間、生駒高原で開催されました。期間中は、華やかなステージイベントやコスモスのライトアップ、約2千発の花火が打ち上げられるなど来場者を魅了。晴天に恵まれた3連休に約5万人が来場しました。

10月16日にも「もうひとつのアンコールナイトコスモス」を開催。コスモスのライトアップや花火の打ち上げがありました。



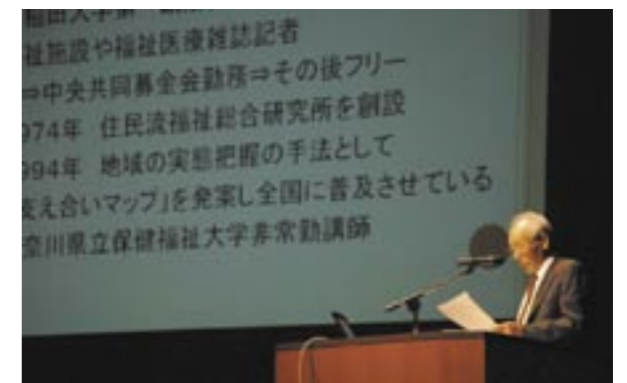
JAこばやしなし部会種子田勝部会長は「3月の低温、6月の長雨で心配もされたが、例年並みの梨ができた」と話していました。

### みずみずしい梨がずらり 新興・新高品評会

10月3日、NOSA I西諸で市果樹農業振興対策協議会とJA梨ぶどう生産部会による梨の品評会が開かれました。

【以下結果・優等および金賞のみ】

- ◆新興 協議会…小原修一  
JA…小原修一
- ◆新高 協議会…前田博俊  
JA…前田博俊



事例発表を行う神之園区長。「緊急時にお互いを支えあえるよう、訓練をしておく必要がある」と取り組みの必要性を話しました。

### 明るく住みよい地域づくりを 自治会（区会）連合会が研修大会

10月4日、文化会館で第34回宮崎県自治会（区会）連合会研修大会が行われました。県内から市町村自治会長ら239人が参加。協働のまちづくりについて、肥後正弘市長が講話を行ったほか、北西二区神之園正弘区長が、ご近所支えあいマップ事業の取り組みについて、事例発表を行いました。